

平成27年度 明石市地域自立支援協議会

しごと部会 リポート Vol. 17 平成28年2月16日発行

発行元：明石市地域自立支援協議会 しごと部会 事務局（明石市基幹相談支援センター）

住所：明石市貴崎1丁目5番13号（明石市立総合福祉センター 1階）
電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【意見投稿用アドレス】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています

めざせ！就労！～身近な就労移行支援事業所を“もっと”知ろう～研修会の報告



平成28年1月19日（火）明石市立市民会館にて就労継続支援B型事業所の職員、相談支援事業所の職員を対象とした研修会を開催しましたのでご報告させていただきます。

明石市内B型事業所インタビュープロジェクト

きっかけは、前年度のしごと部会の研修で、講師の先生から「地域の障害者就労を進めるための鍵はズバリB型でしょう！」というお話を伺ったことでした。

どんな思いを持った人が通い、支援者さんたちは、利用者さんたちの“就労”についてどんな風に考えているんだろう？知りたい思いが高まりました。そこで…しごと部会ワーキングチーム「こらぼ」では、地域の相談支援専門員さんたちと協力し、

明石市内35カ所のB型事業所のインタビュー調査に取り組みました。

めざせ！就労！～身近な就労移行支援事業所をもっと知ろう～研修会へ

インタビューからわかったことは、B型事業所に通所している人の中に、「将来的には就職したい」と思っている人が多いこと、B型事業所の支援員さんたちの「いつかは就職して欲しい。そのためにはどんなことでもお手伝いしたい！」という厚い思いでした。



就労移行支援事業所活用の3つのポイント

まずは就労移行支援事業所の①就労への支援はどんなものか？②定着支援はどんなことをしているのか？③B型事業所から、どんなタイミングで就労移行支援へつなぐの？のポイントについて3つの就労移行支援事業所から報告がありました。（Small Stepsなゆた・サポートセンター 曙こねくと・あけぼのの家）

明石の就労支援ネットワークの成熟を目指して

結論から言うと、時間が足りないくらいのおもしろさでした。地域の社会資源は成熟してきています。今後はうまく使いこなす、つなげるなど、ネットワークの成熟が課題なんだと今更ながらに再確認できました。来年度の活動につなげていきます！

～参加者の感想～

- ・ 就労移行支援事業所を活用しながら支援していくことの必要性が分かった。
- ・ 就労移行支援事業所の支援内容やA型、B型との違いが良く理解できた。
- ・ 短時間で講演内容を理解できた。本人のニーズや希望をしっかりとアセスメントし、本人の思いに沿った事業所に繋げていきたい。
- ・ 障害者の就労支援がとても進んでいることが実感できました。

～今後、取り上げてほしいテーマについて～

- ・ A型事業所について知りたい、学びたい。
- ・ 企業と上手く連携を深める方法について学びたい。ジョブコーチの活用方法についても学びたい。